

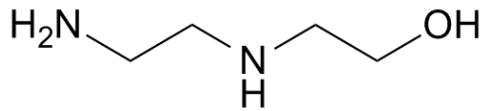
毒物及び劇物から除外するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
硫黄、カドミウム及びセレンから成る焼結した物質	$\text{CdS} \cdot n\text{CdSe}$ $(n=0.104 \sim 0.882)$ 分子量 特定できず。 CAS No. 58339-34-7, 12656-57-4	原体（毒物、劇物）並びにこれを含む製剤（毒物）	外観：赤橙～赤色の粉末。 セレンの量が増すにつれて、赤色となる。 融点： $>1000^{\circ}\text{C}$ 密度： $3 \sim 5 \text{ g/cm}^3$ 溶解性：水に不溶 安定性： 熱、各種有機溶媒等に対して安定。熱濃硝酸、熱濃硫酸に可溶。 反応性：－	原体： 急性経口毒性 $\text{LD}_{50}(\text{mg/kg})$ ラット $>2,000$ 急性経皮毒性 $\text{LD}_{50}(\text{mg/kg})$ ラット $>2,000$ 急性吸入毒性 $\text{LC}_{50}(\text{mg/L (4hr)})$ ラット >5.08 (ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ ー 眼刺激性 ウサギ 軽度	水彩絵具（ガッシュを含む。）、アクリル樹脂系絵具、油絵具他絵具類。釉薬、漆工、プラスチックの着色材等。

※ 急性毒性：単回投与（暴露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50) 又は LC_{50} (Lethal Concentration 50): 50%致死量（濃度）を表し、投与（暴露）された動物のうち50%が死亡する投与量（濃度）を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

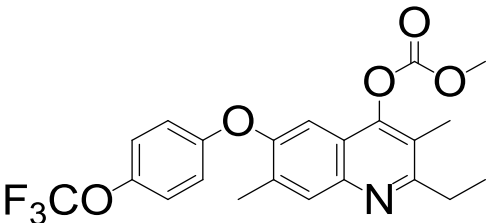
劇物に指定するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
N-(2-アミノエチル)-2-アミノエタノール	 $C_4H_{12}N_2O$ 分子量 104.15 CAS No. 111-41-1	原体及びこれを含有する製剤 (10%以下を含有するものを除く。)	外観:無色～帯黄色の液体 沸点:243℃ 融点: -38℃ 密度:1.02 g/cm ³ (25℃) 相対蒸気密度:5.41(空気=1) 比重:1.03(20/20℃) 蒸気圧:1.8 Pa(20℃) 溶解性:水;混和、1000 g/L(25℃)、エタノールに混和、アセトンに易溶 引火点:132℃(c.c.) 反応性:酸化剤と激しく反応	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 2,150 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット>2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(8hr)) ラット>0.0771(飽和蒸気) 皮膚刺激性 ウサギ [*] + 眼刺激性 ウサギ [*] 重篤な損傷 10%製剤: 皮膚刺激性 ウサギ [*] - 眼刺激性 ウサギ [*] 軽度	イミダズリン型カチオン及び両性界面活性剤原料。金属イオン封鎖剤。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物に指定するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
2-エチル-3, 7-ジメチル-6-[4-(トリフルオロメキシ)フェノキシ]-4-キノリル=メチル=カルボナート	 $C_{22}H_{20}F_3NO_5$ 分子量 435.39 CAS No. 875775-74-9	原体及びこれを含む製剤	外観:綿状粉末 沸点:248.1℃(2.23 kPa)、 271～500℃までに分解(100.1～101.4 kPa) 融点:116.6～118.3℃ 密度:0.3042 g/cm ³ (21℃) 蒸気圧:9.04×10 ⁻⁹ Pa (25℃) 溶解性:水;12.03 μg/L (20℃, pH7.51～8.95) シクロヘキサン>500 g/L(20℃) アセトン 373 g/L(20℃) 酢酸エチル 297 g/L(20℃) トルエン 283 g/L(20℃) メタノール 33.7 g/L(20℃) n-ヘキサン 11.1 g/L(20℃) 安定性:200℃以下で安定 反応性: 発熱開始温度(Ti');238.3℃ 同 上 (Tp);279.2℃ 発熱量 ;76.4 J/g	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 50<LD ₅₀ ≤300 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 933.03 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット(♂) 0.67 (♀) 0.93 (ダスト) 皮膚刺激性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ -	農薬(殺虫剤)

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

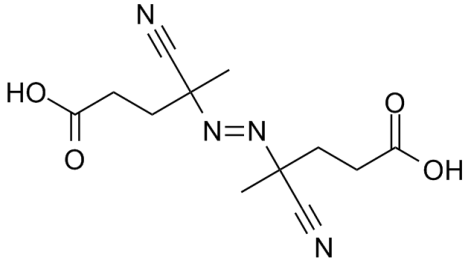
劇物に指定するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
シアナミド	$\text{N} \equiv \text{—NH}_2$ CH₂N₂ 分子量 42.04 CAS No. 420-04-2	原体及びこれを含有する製剤 (10%以下を含有するものを除く。)	外観:無色の吸湿性、潮解性の結晶 沸点:260℃で分解 融点:44℃ 密度:1.28 g/cm ³ (25℃) 相対蒸気密度:1.4 (空気=1) 相対比重: 1.28 g/cm ³ (20℃)(水=1) 蒸気圧:1.0 Pa (25℃) 溶解性:水; 850 g/L (25℃)、エタノールに易溶、エーテル、アセトン、ベンゼンに可溶 引火点:141℃ (c.c.) 安定性・反応性: 酸、アルカリ、水分と接触すると分解し、有害フォーム(アンモニア、窒素酸化物、シアン化合物等)を生成。自然重合の可能性。	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 223 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 848 急性吸入毒性 LDL ₀ (mg/ m ³ (4hr)) ラット>1,000 (ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ [*] 軽度 眼刺激性 ウサギ [*] 中等度～強度 10%製剤: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂)>3,783 (♀)>3,920 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット>10,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット>1.687 (ミスト) (原体) 皮膚腐食性 ウサギ [*] — 眼刺激性 ウサギ [*] —	合成ゴム、青酸化合物、燻蒸剤、金属洗浄剤の製造。殺虫剤、除草剤、洗浄剤、医薬品の中間体。農薬(植物成長調節剤)。メラミンの製造原料(シアナミド二量体)。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

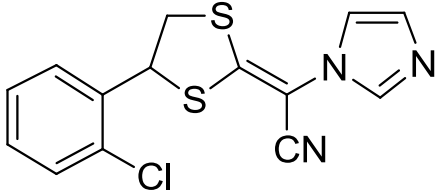
劇物から除外するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
4, 4'-アゾビス(4-シア ノ吉草酸)	 $C_{12}H_{16}N_4O_4$ 分子量 280.28 CAS No. 2638-94-0	原体及びこれを 含有する製剤	外観: 白色粉末 沸点: $503.6 \pm 50^\circ\text{C}$ (760Torr) 融点: $120 \sim 123^\circ\text{C}$ (分解) 密度: $1.23 \pm 0.1\text{g/cm}^3$ (20°C , 760Torr) 溶解性: $0.03\text{g}/100\text{g}$ (20°C) 安定性: 通常条件では安定 反応性: 加速的に分解して主に N_2 ガスを放出する。自己反 応性があり、SADTを超え た温度では反応が加速さ れる(SADT: 60°C)。 20°C を越して貯蔵すると徐々 に分解する。また、日光下 では緩やかに反応が進 む。	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット $> 2,000$ 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット $> 2,000$ 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L (4hr)) ラット > 3.55 (ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ 中等度	アクリル樹脂の 重合反応を促 進させるための 開始剤

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50) 又は LC_{50} (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
(E)-[(4RS)-4-(2-クロロフェニル)-1,3-ジチオラン-2-イリデン](1H-イミダゾール-1-イル)アセトニトリル	 $C_{14}H_{10}ClN_3S_2$ 分子量 319.83 CAS No. 101530-10-3	原体及びこれを含有する製剤	外観:微黄色の結晶又は結晶性の粉末 融点:141～146℃ 溶解性:オクタノール/水分分配係数(log P);1.29(pH2.33)、3.08(pH4.03)、3.88(pH7.16) 引火性及び発火性: 常温で空気と接触しても自然発火しない。 安定性:遮光下、通常の保管条件下で安定	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット(♂) 993 (♀) 652 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット>5,000 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L (4hr)) ラット>4.314(ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ 軽度 眼刺激性 ウサギ 軽度	試薬

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

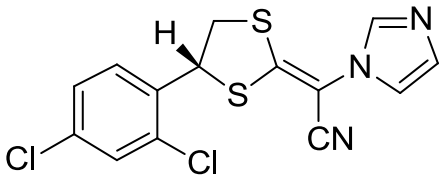
劇物から除外するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
1-(2,6-ジクロロ- α , α -トリフルオロ-p-トリル)-4-(ジフルオロメチルチオ)-5-[(2-ピリジルメチル)アミノ]ピラゾール-3-カルボニトリル(別名ピリプロール)2.5%以下を含有する製剤	 $C_{18}H_{10}Cl_2F_5N_5S$ 分子量 494.27 CAS No. 394730-71-3	これを含有する製剤	外観:淡黄色結晶性粉末(原体) 融点:120℃ 蒸気圧: 8.08×10^{-6} Pa 未満(25℃) 溶解性:水;0.381 mg/L(20℃) 安定性:原体は安定。 保存安定性:5℃、25℃/60%RH、30℃/65%RH、40℃/75%RHの条件下で24か月間安定。 苛酷条件:50及び75℃条件下で21日間安定。 反応性:常温で空気と接触しても自然発火しない。	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット $50 < LD_{50} \leq 300$ 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット > 2,000 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L(4hr)) ラット(♂) 1.43 (♀) 0.85 (ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ 軽度 2.5%製剤: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット > 2,000 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L(6hr)) ラット > 5.30(ミスト)	白蟻防除剤

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
(E)-[(4R)-4-(2,4-ジクロロフェニル)-1,3-ジチオラン-2-イリデン](1H-イミダゾール-1-イル)アセトニトリル	 $C_{14}H_9Cl_2N_3S_2$ 分子量 354.28 CAS No. 187164-19-8	原体及びこれを含有する製剤	外観:微黄色～淡黄色の結晶又は結晶性の粉末 融点:150～153℃ 溶解性:オクタノール/水分配係数(log P);1.95(pH2.21)、3.78(pH4.00)、4.34(pH7.16) 引火性及び発火性: 常温で空気と接触しても自然発火しない。 安定性:遮光下、通常の保管条件下で安定	原体: 急性経口毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット>2,000 急性経皮毒性 LD₅₀(mg/kg) ラット>2,000 急性吸入毒性 LC₅₀(mg/L(4hr)) ラット>4.328(ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ -	試薬

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。